

# News Release

2024年12月3日(火)  
株式会社ノイズ・バリュー社

## 2024年12月14日(土) 10時～ こども達が考案した飾りと宮古島産メロンを使用したクリスマスツリーを 那覇市久茂地(みらいおきなわ)にて設置します。



沖縄県内の企業や子供の自己肯定感向上に取り組むSDGsプロジェクトの『解困(かいこん)プロジェクト:【事務局】株式会社ノイズ・バリュー社 本社・那覇市/代表 我喜屋 俊二)』は、沖縄県宮古島市でメロン栽培を手掛ける8fam(エイトファーム:本社・宮古島市/代表 増田 充宏)と、うるま市いしかわ児童館(館長:山城 康代)と連携し、2024年12月14日(土)に那覇市久茂地の株式会社みらいおきなわにて、宮古島産メロンを使ったクリスマスツリーを設置します。

本プロジェクトは、子供の自己肯定感向上のプログラムに取り組む『解困プロジェクト』と、離島や農林水産物従事者への振興のために取り組んできた、宮古島産メロンのPRと連携させた試みで、メロン栽培からツリーの考案まで、様々な業種の企業や団体が協力し実現しました。児童館の子供たちが考案したオーナメント(飾り)でツリーを彩る為に、当日のツリー飾りつけの際には、オーナメントを考案したこども達を招聘し、ツリーへの飾りつけを一緒に行います。

12月23日(月)には、みらいおきなわと沖縄ツーリストが推進する「令和6年度離島デジタル広報・販売スキル向上事業」において「離島マルシェ」が行われ、イベント会場のディスプレイとしても、本ツリーは一役買うほか、クリスマスシーズンの街の賑わいも演出します。

### 【メロンクリスマスツリープロジェクト概要】

- 宮古島産の「ていだメロン」を約30玉をツリーに展示。飾りは子供たちが考案したものを飾ります。
- ツリーの最上段には沖縄県内のクリエイターが制作したハンベルマン人形(ドイツ語で“手足をバタバタするひと”)という意味を持つ仕掛け人形)も展示されます。
- 飾られたメロンは食品加工会社の協力のもとピュール化し、2025年2月以降に加工食品として商品化およびレストランでメニュー化します。
- 設置期間2024年12月14日(土)～12月25日(水)まで

### 【ツリー設置日概要】

- 日時:2024年12月14日(土) 10時～11時30分頃まで  
場所:那覇市久茂地久茂地3丁目10-1  
みらいおきなわ(Okinawa Innovation Lab)  
当日の実施内容:
- こども達が考案した飾りをメロンが飾られたクリスマスツリーに取り付け
  - これまでの活動報告
  - 参加するこども達と、協力した大人達との交流



◎地域未来牽引企業

### 【本リリースおよび掲載画像提供のお問合せ先】

株式会社ノイズ・バリュー社 地域活性化事業部

担当者:青木 元(あおき げん)

那覇市泉崎2-2-7 ストックハイツ湖南5階

Tel.098-987-5775/(直通)090-4170-0672

E-mail:[aoki@noisevalue.co.jp](mailto:aoki@noisevalue.co.jp) <https://noisevalue.co.jp/>

## 展示メロン概要



【大きさ】  
2kg以上  
直径:19センチ  
※通常は1~2kg程度

【糖度】  
14度以上  
※メロンの糖度は  
通常は12度程度

【見栄え】  
外見=網目が  
きめ細かで繊細  
中見=宮古島の太陽の  
ようなオレンジ色

## メロンクリスマスツリー プロジェクトの連携体制



## これまでの活動経緯

9月:オーナメントのアイデア出し/10月:アイデアをお絵かき/11月:飾りの制作



## 解困(かいこん)プロジェクト 概要

子供たちの自己肯定感の向上に取り組むプロジェクト。「困ったこと(課題)を楽しく解決する」ことをテーマに異業種の大人たちが自発的に集まり児童館や子供たちと交流しながら、取組んでいます。2020年にスタートし、4年目を迎えました。



解困プロジェクト 紹介動画



<https://www.youtube.com/watch?v=bdP-IWEdC-0>